

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2024年4月16日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年4月16日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【増設雑固体廃棄物焼却設備の空調設備冷却器からの冷媒漏えいについて】 当社運転員が、増設雑固体廃棄物焼却設備の空調設備冷却器A系の1ユニット(4基)が自動停止したことを確認。現場調査の結果、冷却器A-1No. 3、A-3No. 1の2基から冷媒漏えいが確認されたため、他の系統も調査したところ、C-1No. 1、C-1No. 2、D-3No. 1の3基より冷媒が漏えいしていることを確認。 現在、増設雑固体廃棄物焼却設備については、焼却を停止中のため、機器の除熱や室温の維持に影響はない。今後、冷媒回収および原因を調査し焼却運転開始前までに修理予定。</p>	GⅢ	4月13日